第3次富田林市子ども読書活動推進計画（素案）に対する
パブリックコメントの実施結果について

1、パブリックコメント実施状況

- ①実施期間： 令和5年1月4日から令和5年1月31日
- ②実施結果： 3通 6件（うち有効数3通）
- ③提出方法： 窓口1通・電子申請フォーム2通
- ④コメントにより修正した箇所 なし

2、パブリックコメントの内容

全体

No.	章番号・頁	意見概要	市の見解
1	全体	・本に慣れていない子どもに対し、本を全部読んだ達成感や感動が得られるように、年齢に当てはめることなく幅広い年齢層の本や、自由に気軽に楽しめる本の提供をして欲しい。	本市図書館では、妊娠期や乳幼児健診時におすすめ絵本のリーフレットを配布するとともに、絵本を通じた親子のコミュニケーションを図る機会の提供をしています。また、学校図書館・学童保育への配本便等を行っており、子どもが読書の楽しさを知るきっかけをつくり、読書体験を深める機会を提供するとともに、いつでも本に親しむことのできる読書環境を継続して整備してまいります。
2	全体	・今後これまで以上にたくさんの部署や団体と連携を深めながら、創意工夫を凝らして頑張ってください。	地域、保育園・幼稚園、学校、図書館が連携し、読書環境の充実に努めることは、計画の基本目標でもあり、今後もいただいたご意見を参考に計画に沿って連携、協力体制のもと読書環境の充実に努めます。

第2次計画における取り組みと成果・課題に関すること

No.	章番号・頁	意見概要	市の見解
3	第2章 まとめ課題 P20	・コロナ禍によって、子どもたちの生活や読書環境が激変しました。その中、学校ではひとり1台タブレットが与えられデジタル化が進んでいます。しかし、紙の本を読むのは格別です。電子図書導入のメリットは大きく、今後も電子図書館への要望は多いと思いますが、内容や効果をしっかり検討しながら進めて頂きたいです。	本市図書館での電子書籍導入につきましては頂いたご意見を参考にさせていただき、内容・効果をしっかり検討のうえ慎重に進めて参りたいと考えます。

No.	章番号・頁	意見概要	市の見解
4	第2章 まとめ課題 P20	・タブレット端末での読書について、視力低下や、集中力の持続が困難なことなどから疑問を感じている。紙の本はデザインや本の形、匂い、紙質がそれぞれ違い、それが本を読んだり見たりする楽しみや興味につながり、子どもの読書の機会を増やすことになると考える。	本市図書館での電子書籍導入につきましては頂いたご意見を参考にさせていただき、内容・効果をしっかり検討のうえ慎重に進めて参りたいと考えます。

第3次計画の推進に向けた取り組みに関すること

No.	章番号・頁	意見概要	市の見解
5	第3章 1-(4) P46	・学校図書館図書整備等5か年計画での地方交付税交付金を活用し、図書等の資料購入・充実だけではなく、学校図書館にとって要となる学校司書の充実（1校1名配置や身分保障）等により学校図書館をさらに豊かにし、子どもたちの読書と学びの環境整備を継続して進めていただきたい。	学校図書館の環境整備につきましては、児童生徒の読書活動と学習活動支援が行えるよう司書配置に努め、学校司書会議や学校司書研修会を開催し、学校司書のスキルアップを図るとともに、学校図書館資料の充実により、子どもの読書活動の推進に努めます。また、学校、図書館が連携し、読書環境の充実に努めることは、計画の基本目標でもありますので、今後もいただいたご意見を参考に計画に沿って連携、協力体制のもと読書環境の充実に努めます。
6	第3章 1-(5) P48	・図書館運営はアイデアとアウトリーチが必要不可欠です。保育園つつじ号は保育園児にとって、嬉しい体験となると思いますので、楽しさを味わえるよう充実させてください。	保育園つつじ号につきましては、すでに巡回しております幼稚園つつじ号に加え令和5年度より運行を開始します。内容の充実をはかり子どもたちが自分で本を選び、読むことの楽しさを味わえるよう読書環境の整備に努めます。